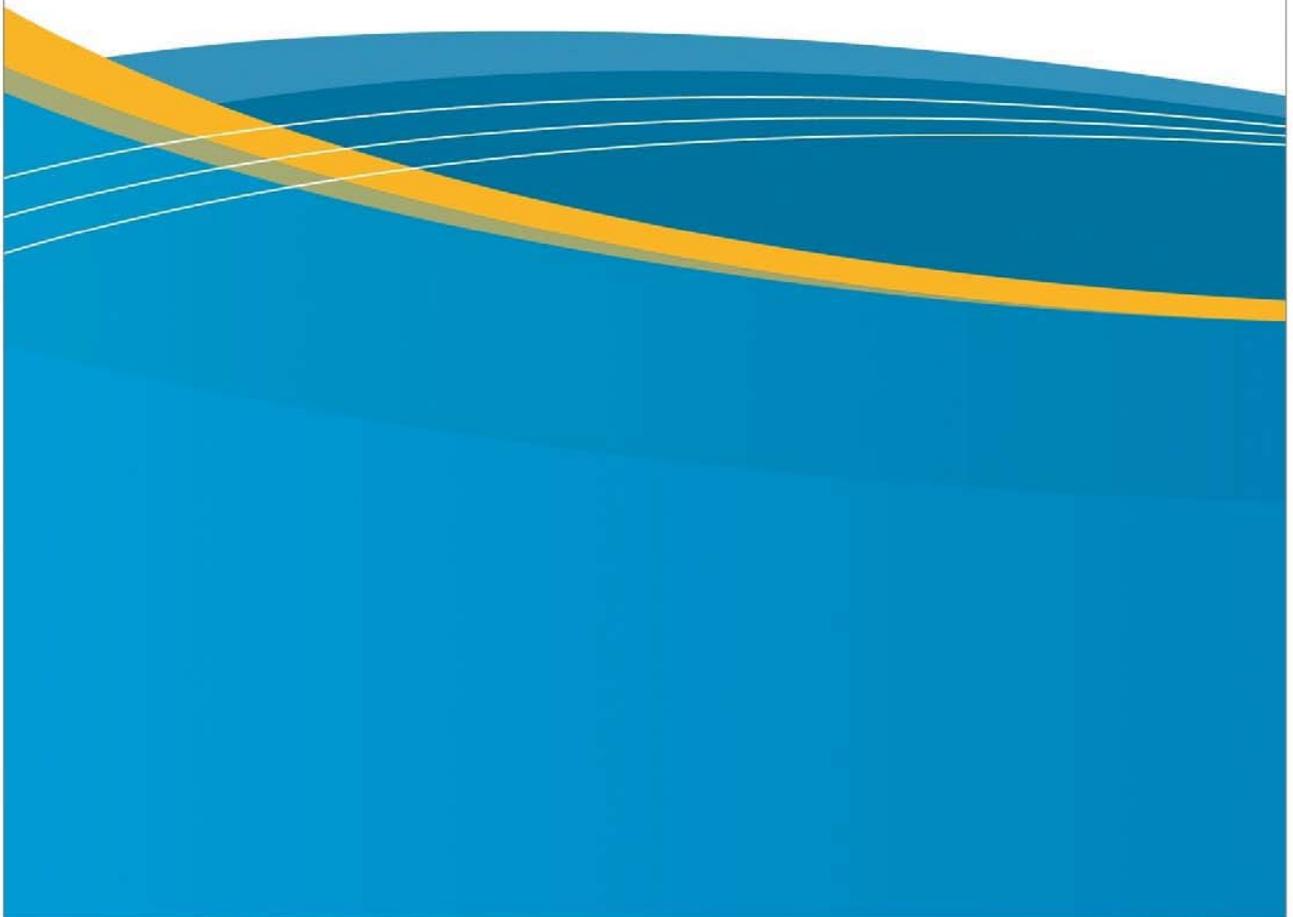




- Product Profile
Open Text Desktop Viewer



目次

はじめに	1
共通アプリケーション	1
業界	2
企業内アプリケーション	2
ネイティブ ファイルのビュー	3
ネイティブ ファイルのビューとは?	3
ナビゲーションとディスプレイ	3
ディスプレイの改善	3
テキスト検索	3
ズーム&スケール&回転	3
参照ウィンドウ	4
詳細ウィンドウ	4
マルチページ ドキュメントのナビゲート	4
サムネイル ウィンドウ	4
モデル空間及びペーパー空間レイアウト	4
ラスタ詳細表示	4
スタンプと見出し	4
ブラウザ プラグイン	5
ドキュメントのリビジョン	5
オリジナルの保存	5
マークアップ ツール	6
描画ツール	6
ホットスポット	6
テキスト、注記、領域強調	6
寸法線	6
シンボル	6
改訂	7
複合ドキュメント	7
レイヤー管理	7
レイヤー ウィンドウ	8
ページ管理	8
マルチ ドキュメントを単一ドキュメントとして表示	8
ベクター及びラスタ ハイブリッド CAD ファイル	8

ドキュメントの情報	9
レイヤーの比較.....	9
イメージの計測.....	9
ドキュメントの情報を得る.....	10
印刷、ファックス、メール	11
印刷.....	11
バッチ印刷.....	12
高度な分割機能.....	12
スタンプと見出し.....	12
ファックス送信.....	12
電子メール.....	12
バッチ処理	13
イメージの改善.....	13
バッチ オプション ファイルの保存及びロード.....	14
バッチ ディレクトリ コントロール.....	14
バッチの管理.....	15
スキャン	16
ラージ ドキュメント スキャナ サポート.....	16
スモール ドキュメント スキャナ サポート.....	16
Pixel Translation ISIS ドライバ.....	16
イメージのクリーンアップ&ラスタ編集	17
汚れを消去.....	17
傾きの補正.....	17
切り出し.....	17
ラスタ化.....	17
ペン マッピング.....	18
ミラー、ネガティブ化、回転、サイズ変更.....	18
ドキュメント マーキング.....	18
3D CAD モデルのビュー	19
3D ナビゲーション コントロールとツール.....	19
CADモデルのビュー (3D/2D モード).....	19
2D/3D ファイルを同時に表示.....	19
断面.....	19
3D モデル エクスプローラ.....	20
選択ツール.....	20
計測ツール.....	21
3D テキスト マークアップ ツール.....	22

寸法線ツール.....	22
多言語サポート	23
ホットスポット	24
ホットスポットと EED.....	24
ホットスポットとDesktop Viewer API.....	24
ホットスポット インタフェース	24
Desktop Viewerのインテグレート	25
C API	25
DDE API	26
インテグレーションへのステップ	26
Open Text Content Viewer OEM Toolkit	27
カスタムのドキュメント ビュー	27
ニーズに合わせたエディションを！	28
ライセンス	30
ライセンスマネージャー – 同時使用ライセンス インストールにおいて.....	30
メッセージログの設定が可能.....	30
ライセンス マネージャーの動作.....	30
ライセンス管理.....	30
サポートファイル形式	31
スキャナ サポート	32

はじめに

Open Text Desktop Viewerは、情報のアクセス、共有、配布に力を発揮するツールです。ネイティブ ファイル、3D CADモデルのビューはもちろん、ペーパー ドキュメントのダイレクト スキャン&クリーンアップ、そしてドキュメントへのマークアップやリビジョンまで多様なドキュメントのビューを扱えます。Open Textの Content Viewer Toolkitは、Microsoft ActiveX™ テクノロジーの柔軟性とDesktop Viewerのビュー/マークアップ/印刷/編集機能とを結合させた、webやデスクトップでのビュー&マークアップ アプリケーションです。

一般的な適応アプリケーション

ECMにおけるユニバーサルなビューワー	ひとつのアプリケーションでお使いのECM(エンタープライズ コンテンツ管理)システムに格納されているフォーマットに制限なくアクセスが可能。
エンジニアリング ビューワー	プロジェクトサイクルを通して、パートナー及びクライアント間におけるテクニカル ドキュメントやデザイン ドキュメントのレビューの際、使いやすいインターフェースにより、情報を収集しドキュメントへの変更を組み込むことが可能。
ECM及びPLMでのビュー・マークアップ	リアルタイムなデザインやドキュメントのレビュー時に最新のECMやPLMのシステムコンテンツに同時に簡単に全員がアクセス可能。
フォーマットの変換	メール、印刷、出版、保存の場合に何百種類ものファイル形式を識別、プレビュー、変換が可能。
PDFのビューとマークアップ	PDFドキュメント ワークフローを簡略化し、すばやいビュー、インテグレートされたマークアップ、オンライン コラボレーションやフォーマット変換が可能。
SMFのビューとマークアップ	ビュー、注記、マークアップの共有をしている間も知的財産の安全性及び機密性も保持。
スキャン、印刷、プロット	ビルトイン ドライバを使用したスキャン。ラージフォーマット ドキュメントのクリーンアップと印刷。
プリントとプロット	複数の描画ツールやサードパーティ ビューワーでのプロット ワークフローを合理化し、コストを削減。一つのアプリケーションでデスクトップからの印刷もサーバーを通して可能。
スキャンした画像をファイルに保存	ひとつのアプリケーションで、スキャン、プレビュー、カラー/グレースケール/モノクロのドキュメントのクリーンアップ、標準的なフォーマットへの保存。
ラスター クリーンアップ	フォーマットに関係なくひとつのアプリケーションでクリーンアップや保存した図面のアップデートが可能。

業界

- 製造業
- 建築/土木工学/建設(AEC)
- GIS (地理情報システム)
- 記録情報管理(RIM)
- 政府機関
- 軍関係
- 公共事業
- 石油&ガス
- 電気・ガス・水道等
- 金融&保険
- 法務
- 輸送
- リプログラフィックス
- アパレル

企業内アプリケーション

- 資産管理
- ERP (企業資源計画)
- エンタープライズ コンテンツ管理(ECM, BPM)
- 施設管理
- プラント保守
- リプログラフィックス
- 履歴管理(RM)
- ドキュメント管理(DM)
- GIS (地理情報システム)
- 記録情報管理(RIM)

ネイティブ ファイルのビュー

ネイティブ ファイルのビューとは？

情報にアクセスするいちばんの近道がネイティブ ファイルのビューです。オリジナル ソフトウェアがインストールされていなくても Open Text Desktop Viewer なら各種のドキュメントを表示でき、情報を共有できます。コストも時間も削減できます。そして、Desktop Viewer のセキュリティ機能により、大事なデータを不正アクセスによる閲覧・改ざんから守ります。Desktop Viewer はCAD、3D CAD、ラスター、ベクター グラフィックス、テキスト、プリント/プロットを含む 200 以上のネイティブ ファイル フォーマットをサポートしています。31ページのサポート フォーマット リスト(一部)をご覧ください。

ナビゲーションとディスプレイ

複雑なドキュメントでの作業時、Open Text Desktop Viewer のナビゲーション&ディスプレイ ツールは情報をシンプルに表示できます。

ディスプレイの改善

ネガティブ化、ミラー化、回転されたイメージや濃度の高いイメージは見づらいものです。Open Text Desktop Viewer の [表示のオプション] を使いましょう。ベクターの場合、[色を反転]、[ヘアライン]、[ワイヤフレーム]、[モノクロ化] などのコマンドでイメージを簡略化できます。[再描画] コマンドにより、表示の更新を行います。

IGES, ME10, Gerber, Adobe PDF/PS, COLD, Calcomp/HPGL, Auto-trol DG, CADRA, CGM, MicroStation DGN, Word, ラスター フォーマット, AutoCAD などの様々なフォーマットの表示をカスタマイズするには、[フォーマット] オプションを使用します。

テキスト検索

CAD 図面、プロット ファイル、オフィス ドキュメントなどのファイル内の文字列を検索します。[大文字と小文字を区別] と [完全に一致する単語のみ] の検索オプションがあります。ハイライトされた検索結果を色付きにしたり点滅させることができます。

ズーム&スケール&回転

カーソルで指定した範囲([フィット]、[1:1]、[実サイズ])にズームできます。また、イメージの拡大/縮小、ドキュメントの表示を回転することもできます。

参照ウィンドウ

参照ウィンドウはアクティブなドキュメントの鳥瞰図を表示できます。対角線ボックスは現在表示している範囲を示し、このボックスを移動させることで表示する部分を変更できます。この機能は CAD 図面やラージフォーマット スキャン イメージのナビゲートに適します。

詳細ウィンドウ

イメージ上の任意の部分の詳細ビューを見るには、詳細ウィンドウを拡大鏡として使用します。ドキュメント全体をズームイン/アウトすることなく、小さな文字や図などのデータを読み取れます。

マルチページ ドキュメントのナビゲート

Open Text Desktop Viewer には、標準的なページ ナビゲーション コマンドがあります ([指定ページを表示]、[次のページ]、[前のページ]、[最終ページ])。ページのタイトルで選択できる [マルチページの内容] ダイアログボックスもあります。

サムネイル ウィンドウ

お探しのページを視覚的に検索できます。該当のページを表示するには、そのサムネイル イメージをクリックします。

モデル空間及びペーパー空間レイアウト

AutoCAD オブジェクトには2つの主要な作業空間(ペーパー空間とモデル空間)があります。ペーパー空間は印刷やプロットの際の最終レイアウトを作成するために使用し、モデル空間はデザインやドラフトを完成させる主要な作業空間ですが、それを同時にビューできます。Desktop Viewer はまたマルチ レイアウト図面の表示をサポートします。

ラスター詳細表示

進歩的なラスター詳細表示を使用すれば、高圧縮のJPEG2000またはMrSIDファイルの内容をすばやく表示できます。大きなファイルに対し、Open Text Desktop Viewerは最初に低解像度のプレビュー イメージをロードし、マウスの右クリック メニューで詳細表示レベルを増減できます。また、イメージの一部をズームでき、その部分のみの詳細表示レベルの増減もできます。

スタンプと見出し

スタンプと見出しにより、ドキュメント管理と履歴確認ができます。あらかじめ定義しておいたシステム変数(日付、ファイル名、ユーザー ID などユーザーが定義したテキスト)を印刷、ファックス時またはイメージのラスター化の際に配置することができます。システム アドミニストレータはカスタムに変数を作成でき、すべてのドキュメントに表示する見出しとスタンプを定義することができます。

ブラウザ プラグイン

Web ブラウザからImagination サポート ファイル フォーマットをビュー、印刷できます。プラグインは、Netscape、Internet Explorer、Firefoxといった一般的なWebブラウザで利用できます。インストールが簡単なこのプラグインは、ブラウザに Windows Explorer からドキュメントをドラッグ & ドロップでき、プラグインは自動的にドキュメントをロード、表示します。

2Dの表示オプションは、反転、回転、ミラー、拡大/縮小など多数あります。3D オプションでは回転、ズーム、パンが利用できます。その他の機能が必要な場合、プラグイン インタフェースから Open Text Desktop Viewer を起動でき、アクティブなドキュメントが自動的にロードされます。

ドキュメントのリビジョン

Open Text Desktop Viewer のカスタマイズ可能なマークアップ ツールを使用すれば、ドキュメント リビジョンにコミュニケーションできます。一般的に「朱書き」といわれるリビジョンは、ECO(engineering change orders)、コメントの記録、特定データの強調に使用されます。

オリジナルの保存

ドキュメントの一番上に透明なレイヤーを置くことで、オリジナル図面を変更せずにリビジョンを作成できます。Open Text Desktop Viewer はドキュメント上にこの透明なレイヤーを何千も置くことができ、複数のユーザーからのリビジョンを複数のレイヤー上に色やタイプ別に保存することを可能にします。マークアップ レイヤーは別のオブジェクトとして扱われます。マークアップ レイヤーは削除することも、属性を加えることもできます。データベース システム内のオリジナルにリンクさせることもできます。また、[ラスタ化] コマンドを使用すれば、マークアップ レイヤーをラスタ イメージに恒久的に焼き付けることもできます。

マークアップ ツール

Open Text Desktop Viewer のマークアップ ツールはスタンダードな形状からロゴやAutoCAD図形(.shp)ファイルなどのカスタム記号までをカバーしています。ユーザーはデフォルトの色、線幅、塗り潰し、フォントなどを各レイヤー、各マークアップ ツールに設定できます。マークアップはグループ化することができ、オブジェクトの属性は単一マークアップまたはオブジェクトのグループ用に変更することができます。任意のマークアップ オブジェクトをホットスポットとして定義できます。

ドキュメントをラスター化することにより、マークアップをイメージの不変的な一部にすることができます。これには、VME、SVMEエディションが必要です。

描画ツール

図形、線分、矢印をドキュメントに追加します。[ツールの設定] を使用して、すべての描画ツールを個々にまたは全体的にカスタマイズすることができます。例えば、線分の色、線分の幅、塗り潰しスタイル、塗り潰しの色はすべて変更できます。

ホットスポット

関連ファイルを開く、アプリケーションの起動、オブジェクトのコピーができるようホットスポット リンクを作成、設定できます。

テキスト、注記、領域強調

ドキュメントの校閲者は、他のユーザーに情報を提供したり、ドキュメントの特定部分に注意書きを入れることができます。テキスト マークアップはイメージ上に直接表示でき、注記はアイコンまたはテキストとして表示できます。ハイライト及び領域強調ツールは重要なディテールを一重線または指定した形状(矩形、円、楕円、多角形など)で強調させることができます。

寸法線

内付け/外付け寸法線をイメージ上に引き、値を入力することができます。

シンボル

個々のファイルとして保存されたグループ化ベクター オブジェクトからカスタム シンボルを作成できます。

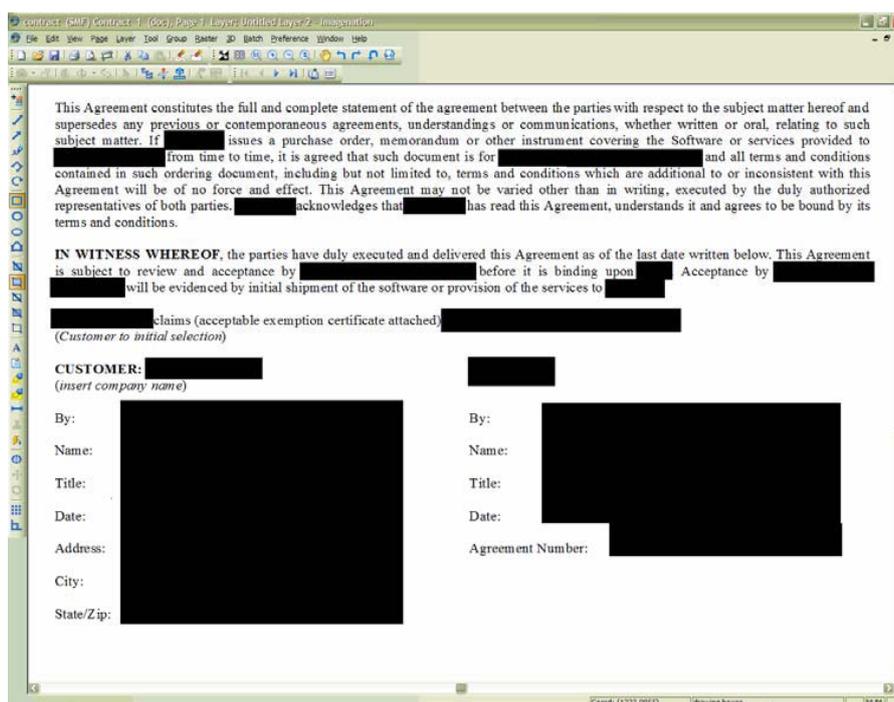
[シンボル] パレットからシンボルを選択して、[シンボル] ツールでアクティブな編集レイヤーに配置することができます。

改訂

Open Text Desktop Viewer の改訂ツールで機密情報の保護やなりすまし犯罪を防止します。極秘データを非表示にするためドキュメントの一部をブラックアウトすることができます。Open Text Desktop Viewer は、ベース ドキュメントまたはマークアップ オブジェクトをユーザーがコピーすることを防止するためにパーミッションベース レイヤーを設定できます。改訂されたデータは許可されていないアクセスから保護されています。

図 1

改訂は極秘情報をブロックアウト



複合ドキュメント

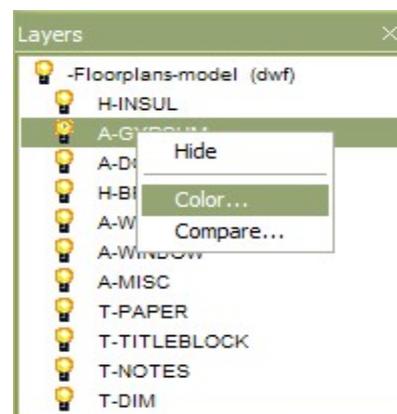
AutoCAD DWG と fax と MS-Word というようにフォーマットが混ざっていたり、レイヤーや単一ページ、マルチページなどのいろいろなドキュメント タイプの混ざった複合的なドキュメントを作成できます。これらのフォーマットを簡単に開ける 1 つのファイルとして維持します。

レイヤー管理

編集レイヤーの追加、レイヤーのインポート/エクスポート、複合マルチレイヤー ページの作成が可能です。複数の編集レイヤー(サブレイヤーを含む)を 1 つの編集レイヤーに統合できます。よりはっきりとした画面表示をさせるために、レイヤーの表示/非表示、表示カラーの変更、レイヤーの移動が可能です。ドキュメントのマークアップ時には、オリジナルの保護のためにレイヤーを使用します。

レイヤー ウィンドウ

マウスをクリックすることで、レイヤー ウィンドウを使用してドキュメント内のすべてのレイヤーを管理できます。このフローティング ウィンドウはラスター レイヤー、CAD レイヤー、プロット ペン、Open Text Desktop Viewer 編集レイヤーを表示します。



ページ管理

ページの追加、削除、並べ替え、置き換え、インポート、エクスポートにより複合マルチページ ドキュメントを作成、表示することができます。

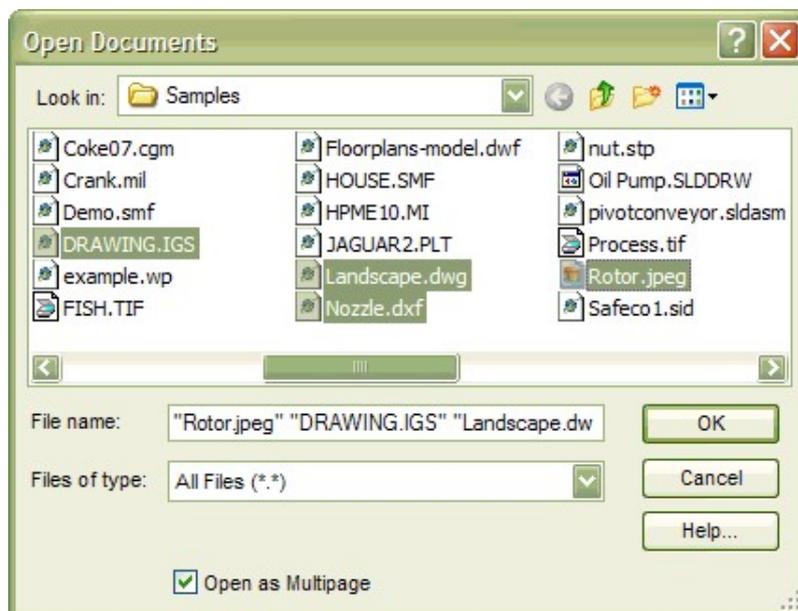
マルチ ドキュメントを単一ドキュメントとして表示

[マルチページとして開く] オプションを使用して、別々のファイルを1つのマルチページ ドキュメントとして開くことができます。

それらのファイルはマルチページ ドキュメントとして保存したり、リンクしたグループ ファイルとしても保存することが可能です。リンクされたファイルは別々にまたは単一のドキュメント ウィンドウに開くことができます。

図 2

[マルチページとして開く] は別々のドキュメントを1つのマルチページ ドキュメントとして開きます。



ベクター及びラスター ハイブリッド CAD ファイル

HP ME10 及び MicroStation DGN といった多くの CAD フォーマットは、それぞれの CAD データでラスター イメージを表示することができます。GTX Raster CAD などの他のアプリケーションは CAD アプリケーションにこの機能を追加します。Open Text Desktop Viewer はこれらのファイルをすべて表示できます。

ドキュメントの情報

情報は単独では価値ありません。その情報を分析し、使用することによって意味のあるものになります。Open Text Desktop Viewer の計測、比較、ドキュメント プロパティ機能によって有意義なものになります。

レイヤーの比較

Open Text Desktop Viewer はレイヤー上に異なるドキュメントを配置し、比較することができます。ドキュメントのバージョン間で行なわれた変更などに力を発揮します。

レイヤー間の相違点の比較、各表示レイヤー上の同じパーツのみを比較することも可能です。

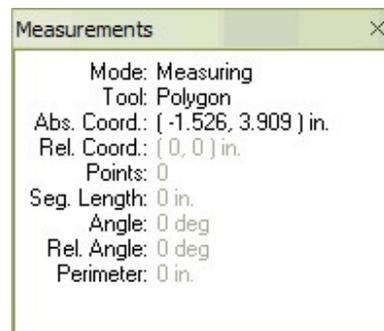
イメージの計測

Open Text Desktop Viewer の洗練された計測ツールにより、計測するツール、小数の正確性、単位、ウィンドウに表示する計測結果値を設定できます。イメージ内で距離の補正も可能です。

次のツールを使用して長さ、周囲長、面積、角度、相対角度を計測できます。

- 線分
- スケッチ
- 折れ線
- 円弧
- 矩形
- 円形
- 楕円形
- 多角形

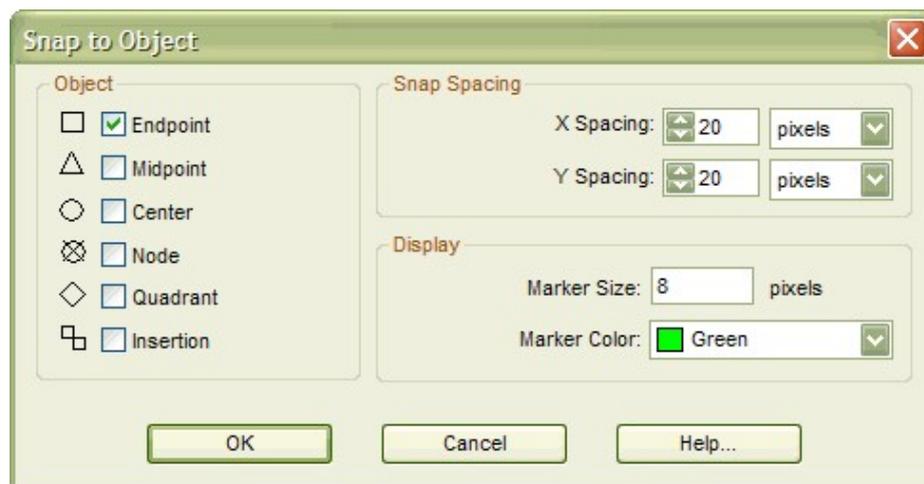
計測結果ウィンドウはすべての計測結果を追跡します。ウィンドウ内で右クリックすると、計測に使用する単位とツールの選択メニュー、及び、イメージの補正をするメニューが表示されます。計測結果データをコピーし、データベースやスプレッドシートなど他のアプリケーションに貼り付けられます。



[オブジェクトにスナップ] 機能で、定義したスナップポイント間を正確に計測できます。

ハイライトさせたいポイントのタイプ（線分の端点または終点、円や楕円の中心、テキスト オブジェクトの挿入基点など）を選択します。マーカーへのスナップの色、サイズを設定できます。また、カーソルがどの程度スナップ ポイントに近づいたらマーカーが表示するかを定義します。

図 3
オブジェクトにスナップ機能



ドキュメントの情報を得る

[プロパティ] コマンドで、選択したレイヤー、ページ、マルチページ ドキュメントについての情報（ファイル名、サイズ、フォーマットを含む）を見ることができます。レイヤーについての情報も得られます。

- ラスター レイヤーは、ミラー、回転、色設定、コメント、並べて表示などのヘッダー情報を参照できます。
- ベクター レイヤーは、レイヤー上の要素図形の数进行特定できます。
- すべてのレイヤーにおいて、パーミッション及び寸法の決定、ラベルの変更ができます。

印刷、ファックス、メール

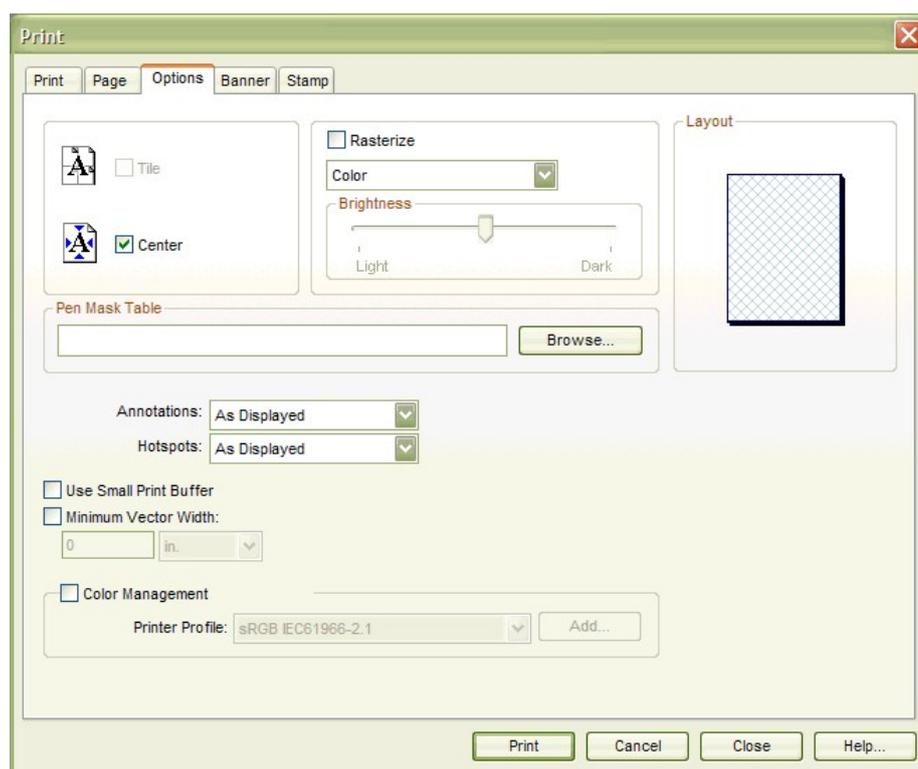
印刷

Open Text Desktop Viewer は印刷ドライバを持つデバイスに印刷できます。部数やページの範囲など代表的な印刷オプションをサポートしています。加えて、濃度コントロール、ディザ コントロール、分割印刷、スケール、向き、見出し、スタンプなどの高度な印刷オプションを用意しています。表示どおりに印刷したり、マークアップを印刷またはマークアップを印刷しないオプションも用意しています。

Open Text Desktop Viewer はペンマッピング アーキテクチャを組み込んでいます。HPGL、Calcomp、AutoCAD、Intergraph ファイルからのベクター ペン データは各オブジェクト及びすべてのオブジェクトにアタッチされています。ペンごとに設定される色、幅、パターン (ビットマップ) を変更するためにペン テーブルが Open Text Desktop Viewer API を通じて適用されます。

モノクロCAD印刷プロファイルは、特定のタイプの要素図形を印刷中に塗り潰し、パターン化、ディザ化して表示するかどうかを選択できます。この機能は、AutoCAD や HPGL などの CAD ドキュメントに対する拡張印刷オプションです。

図 4
[印刷] ダイアログボックスの
[オプション] タブ



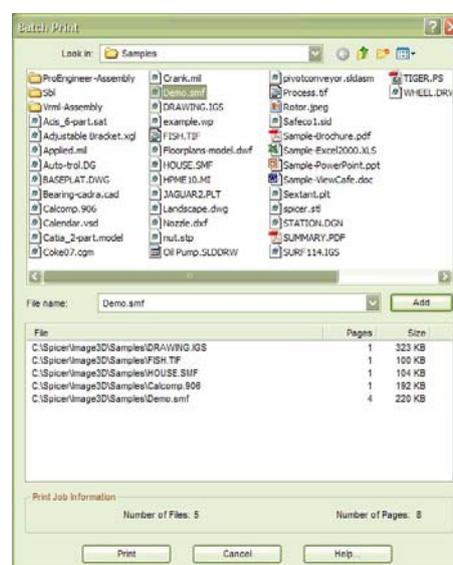
バッチ印刷

大量のドキュメントをすばやく印刷します。[バッチ印刷] コマンドを使い、印刷リストにドキュメントを加えたり、印刷する順番を好きなように並べ替えることができます。

高度な分割機能

ラージ ドキュメントは複数のページにわたって印刷することが多いため、分割することが必要になります。

Open Text Desktop Viewer の分割印刷機能は、分割したページのオーバーラップ部分をコントロールできます。



スタンプと見出し

ドキュメント名、ドライブ名、日付、時刻、ユーザー ID、またはユーザーによって指定された文字列などの情報を印刷時にドキュメントに記すことができます。

見出しは図面の端に情報を置き、スタンプはイメージの枠内に表示されます。

ファックス送信

ローカル ファックス モデムから、または、リモート ファックス サーバーからファックス送信できます。

Open Text Desktop Viewer はノーマルまたはファインのどちらのモードでもファックス送信できます。分割印刷、見出し、スタンプ、ページ範囲、スケール、方向を含むオプションの選択が可能です。

電子メール

Open Text Desktop Viewer は MAPI 対応 Email プログラム (Microsoft Mail, Exchange, Messaging, Outlook) と接続でき、内部的にもインターネット経由でもドキュメントを添付して送信できます。Desktop Viewer のエディションとオリジナル ドキュメントのフォーマットに従って、ファイルはオリジナル フォーマットのままで送信されたり、Spicer ドキュメント (.smf)、PDF、またはマルチページ TIFF など選択したフォーマットに変換されて送信されます。オリジナル ファイルを上書きするものではありません。

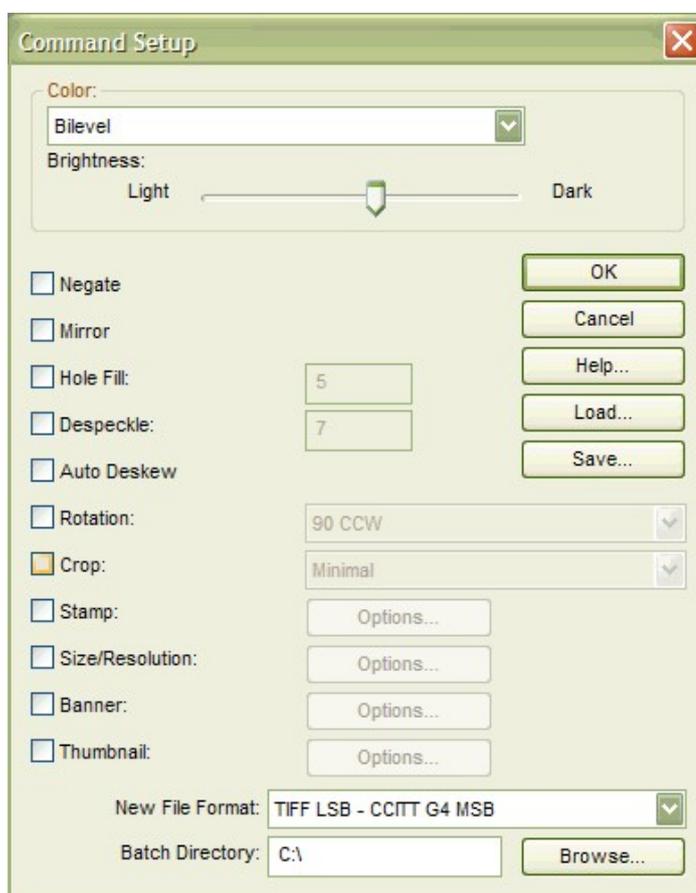
バッチ処理

Open Text Desktop Viewer の Batch エディションは、一度にたくさんのイメージをクリーンアップできます。全ファイルを別のフォーマットに変更したり、一連のイメージに対してサムネイルを作成できます。バッチは、繰り返し行なわれるタスクをディレクトリ内のファイル グループに対し自動的に行ないます。バッチ マネージャはこれらの自動タスクを定義しコントロールします。自動的にバッチ処理することも可能ですし、個々に選択することも可能です。また、マルチページ ファイルをバッチで処理することも可能です。

イメージの改善

一連のイメージに対する改善やファイル オプション コマンドをバッチで定義して、各イメージに実行します。イメージ個々に、また全体に対してもコマンドを定義することができます。標準的な Open Text Desktop Viewer ラスター操作のすべてをバッチで処理できます。

図 5
イメージの改善



- **ラスター化**は、新しいラスター イメージの色数を定義します。
- **明るさ**は、イメージの明暗を定義します。
- **ネガティブ化**は、モノクロラスター イメージのピクセルが反転されます。このコマンドは、一般的には、ネガティブのラスター イメージをポジティブのラスター イメージに変換するために使われます。
- **ミラー**はイメージを鏡像化、つまり裏表にひっくり返します。
- **ホール消去**は、指定したサイズ（ピクセル単位）の白いホールが消去されます。
- **汚れを消去**は、指定したサイズ（ピクセル単位）の黒の斑点が除去されます。
- **自動傾き補正**は、傾いている角度が 10 度以内に限り、その傾いているイメージをまっすぐにするよう自動的に補正します。
- **回転**は、縦方向または横方向に 90° 時計回り、90° 反時計回り、180° 回転を指定します。
- **切り出し**は、イメージ周囲の余白部分を最小にしてラスター イメージを切り取る、またはデータの大事な部分を失うことなく最小の標準サイズに切り取ります。
- **サイズ/解像度**は、ラスター イメージのサイズと解像度を変更します。
- **スタンプ**は、定義されたスタンプとイメージが結合されます（イメージの枠内に）。
- **見出し**は、定義された見出しとイメージが結合されます（イメージの枠外に）。
- **サムネイル**はイメージのサムネイル バージョンが保存されます。
- **新規ファイルフォーマット**は、新しいイメージにフォーマットを選択します。

バッチ オプション ファイルの保存及びロード

オプションファイルにコマンドグループを保存できます。同じコマンドセットを使用したい場合に再びロードできます。

バッチ ディレクトリ コントロール

バッチ イメージを受け取るディレクトリを指定できます。[コマンド設定] ダイアログボックス内の [バッチ ディレクトリ] オプションは、処理されるイメージが送られるディレクトリを設定できます。

バッチの管理

Open Text Desktop Viewer バッチ マネージャは、バッチの処理をコントロールし、新しいバッチを作成、または既存のバッチを編集/削除できます。

図 6
バッチ マネージャ



[バッチ設定]ダイアログボックスによりバッチを作成する場合、バッチ マネージャにそのバッチが表示されます。チェック マークは、そのバッチが有効で実行可能なことを表します。時計のアイコンは、そのバッチの実行時に時刻枠が割り当てられていることを表します。この時刻枠は、[バッチ設定] ダイアログ ボックスで設定します。

有効なバッチは、割り当てられた実行時間がある場合に、すぐに実行できます。また選択したバッチは、割り当てられた時刻枠にかかわらず、要求時に実行することができます。

スキャン

Open Text Desktop Viewer を使用してペーパー ドキュメントを電子イメージに変換します。同時に複数のユーザーが迅速に情報にアクセスできるようになります。ドキュメントを捜す手間が削減され、傷むことも無くなることも、使用中ということもなくなります。

Open Text Desktop Viewer により、オリジナルをスキャンして単一またはマルチページ ドキュメントにできます。スキャンしたイメージを TIFF や CALS などの業界標準フォーマットで保存します。

ラージ ドキュメント スキャナ サポート

ラージ ドキュメント スキャナを直接コントロールできます。スキャン クリーンアップ機能を使用して、Context、Vidar、KIP、Calcomp、Océ、Widecom、Xeroxでのバッチ スキャン、クリーンアップ、ロッカー モードなどインタラクティブなクリーンアップが可能です。スキャナのサポートについては P.32 を参照してください。

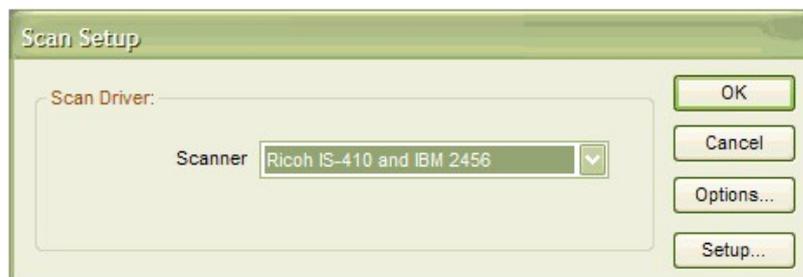


図 7
Open Text Desktop Viewer の [スキャンの設定] ダイアログボックスでスキャナを選択します。

スモール ドキュメント スキャナ サポート

デスクトップ スキャナを直接コントロールできます。スキャン クリーンアップ機能を使用して、バッチ スキャン、クリーンアップができます。

Pixel Translation ISIS ドライバ

業界標準の ISIS ドライバを使用して、Open Text Desktop Viewer は30 社以上 125 種以上のスキャナ (HP, Microtek, UMAX, Ricoh, AGFA, Bell & Howell, Epson, Kodak, Canon, Xerox, Panasonic, Sharp, Fujitsu) のカラー、グレースケール、モノクロ スキャンをサポートしています。ISIS ドライバはしばしばスキャナと一緒に購入されますが、別々に購入することも可能です。

イメージのクリーンアップ & ラスター編集

ペーパー ドキュメントのほこり、傷、指紋、ホッチキスの穴などの損傷や汚れはスキャンしたイメージ上にも残ります。Open Text Desktop Viewer のインテリジェントなラスター編集ツールはイメージの質を向上させ、高い正確性を持ちます。

汚れを消去

ドキュメントの汚れを消去します。イメージの質を低下させる斑点やホールを除去します。イメージは圧縮され、結果として元より小さなファイルになります。

傾きの補正

イメージを分析することにより、スキャナで読み込んだ際に傾いた角度を Open Text Desktop Viewer が計算します。[傾きの補正]ツールによりイメージを正しい向きに補正します。

切り出し

データのない余白部分を削除することで、イメージの一部を切り離します。ファイルサイズは大きくなります。切り出し範囲は手動で、もしくはあらかじめ定義されているサイズを選択します。

ラスター化

ラスター化ツールを使用することで、Open Text Desktop Viewer が表示するあらゆるドキュメントをラスターイメージにします。ラスター化はベースとなるラスター イメージにマークアップを永久に結合させる、または焼き付ける場合に特に便利です。モノクロ拡張ラスター化プロファイルは、ラスター化している間に特定タイプの要素図形を塗り潰し、パターン化、ディザで表示すべきかどうかを高度に決定します。

Open Text Desktop Viewer は、モノクロ CAD ラスター化プロファイルを含みます。これは HPGL や AutoCAD などの CAD ドキュメントに適しています。モノクロ CAD プロファイルの機能を次の表で確認してください。

FEATURE	OPERATION
オブジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 不透明のベクターは黒の塗り潰しー不透明にラスター化されます。 半透明のベクターは透明なパターンにラスター化されます。 不透明の塗り潰し部分はパターンー不透明にラスター化されます。 半透明の塗り潰し部分は透明のパターンにラスター化されます。 ハッチ塗り潰し部分は黒の塗り潰しー不透明にラスター化されます。 塗り潰しハッチングは透明パターンにラスター化されます。

テキスト	<ul style="list-style-type: none"> 不透明のシステム フォントは黒の塗り潰しー不透明にラスタライズされます。 半透明のシステム フォントはパターンにラスタライズされます。 不透明なストロークフォントは黒の塗り潰しー不透明にラスタライズされます。 半透明のストロークフォントはパターンにラスタライズされます。
ラスタライズ イメージ	<ul style="list-style-type: none"> 不透明のカラー ラスタライズ イメージは不透明ディザになります。 半透明カラー ラスタライズ イメージは透明ディザになります。

ペン マッピング

ラスタライズの前に、色、幅、パターンをベースに線分や範囲の再マップをペン マッピングを使用して行ないます。

ミラー、ネガティブ化、回転、サイズ変更

ミラー ツールは、水平/垂直方向に図をひっくり返します。ネガティブ化を使用すると、ネガティブ イメージがポジティブ イメージに、またはその逆に表示されます。回転は、スキャナで間違った方向に読み取ったイメージを回転させます。サイズ変更ツールを使用して、ラスタライズ イメージの解像度及び寸法を変更します。

ドキュメント マーキング

ドキュメント名、ドライブ名、日付、時刻、ユーザー ID や、その他ユーザーが定義した文字列などの大事な情報をドキュメントに記します。

このマーキングは、ISO、その他の規格でも必要とされます。見出しは図の端に情報を配置し、スタンプはウォーターマークとして表示されます。注: 同じ名前印刷機能がありますが、これらはラスタライズ イメージに恒久的に焼き付けるものです。

3D CAD モデルのビュー

Desktop Viewer は CATIA, Pro/E, SAT, SolidWorks, STEP, VDA-FS, VRML, STL, IGES などのたくさんのネイティブ 3D 及びニュートラル 3D フォーマットに対し、3D CADモデルの表示機能を持ちます。設計過程において、だれでもロード、レビュー、計測、マークアップができます。

3D ナビゲーション コントロールとツール

Desktop Viewer の直観的な 3D ナビゲーション コントロール及び 3D ツールは、3D CAD モデルを簡単に精査できます。3Dツールバーには、3D表示、回転、選択コマンドと、断面、モデル エクスプローラ、3Dマークアップのような3Dツールが含まれます。

CADモデルのビュー (3D/2D モード)

Desktop Viewer は、3D ファイルを 3 次元モード及び 2 次元投影モードで開けるよう設計されています。

回転、計測、変形、断面、及び CAD モデルへの 3D マークアップは、3 次元モードで表示します。

3D CAD モデルを 2D 表示すると 4 方向からの表示になります。Desktop Viewer の 2D マークアップツールは、2 次元投影モードでモデルを表示した場合に適用、保存できます。

また、ネイティブ CAD モデルが必要なければ、迅速に配布するために 3D モデルを 2D フォーマットにラスタライズすることも可能です。

表示形式は、スムーズ シェーディング、フラット シェーディング、ワイヤフレーム、ポイントから選択できます。

静止及び対話モードの表示形式を適用することも可能です。

2D/3D ファイルを同時に表示

2D 及び 3D ファイルをロードし同時に表示します。Desktop Viewer のマルチ ドキュメント インタフェースは、必要に応じて 2D 及び 3D ファイルを複数開くことができます。

モデル エクスプローラ、断面、変形、マークアップなどの 3D ツールは、ファイルを再度開いた場合に設定を再適用する必要がないように、最後の設定が保持されます。

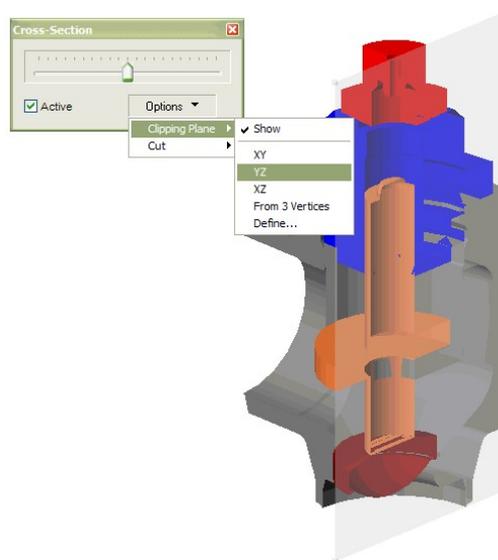
断面

断面ツールは、カスタムまたは定義されているクリッピング面でモデルをスライスして内部を表示します。

断面の位置 (XY、YZ、XZ) を定義できます。[断面] ウィンドウの [オプション] ボタンをクリックするとカスタムの面を定義できます。

また、面の向きを逆にできるため、クリッピング面の両サイドのモデルのエッジのみを表示することもできます。

図 8
断面

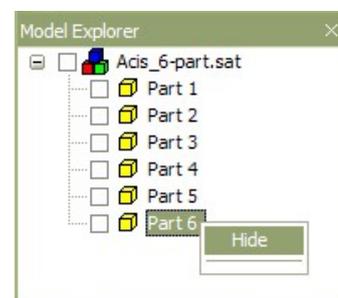


3D モデル エクスプローラ

モデル エクスプローラは CAD モデルのパーツをツリー表示します。

モデル エクスプローラを使用して、モデルのコンポーネントを選択して計測、変形できます。

モデル エクスプローラのチェックボックスをクリックするだけでモデルのパーツを表示/非表示にできます。非表示のパーツはコンポーネント名の横にあるチェックボックスに X が表示されています。



選択ツール

3D 選択ツールは、モデル上で直接クリックしてパーツを選択でき、簡単、正確です。パーツのラベルを推測して選択する必要はありません。パーツをクリックしてハイライトさせ、変形や計測その他の操作を行いません。

選択ツールがアクティブな場合、マウスの右クリックメニューからパーツの表示/非表示コマンドにアクセスできます。

計測ツール

3D モデルに近接して検討し、次の計測ができます。

- 距離
- 辺の長さ
- 頂点の座標
- 円弧
- 角度
- 最小距離
- 面

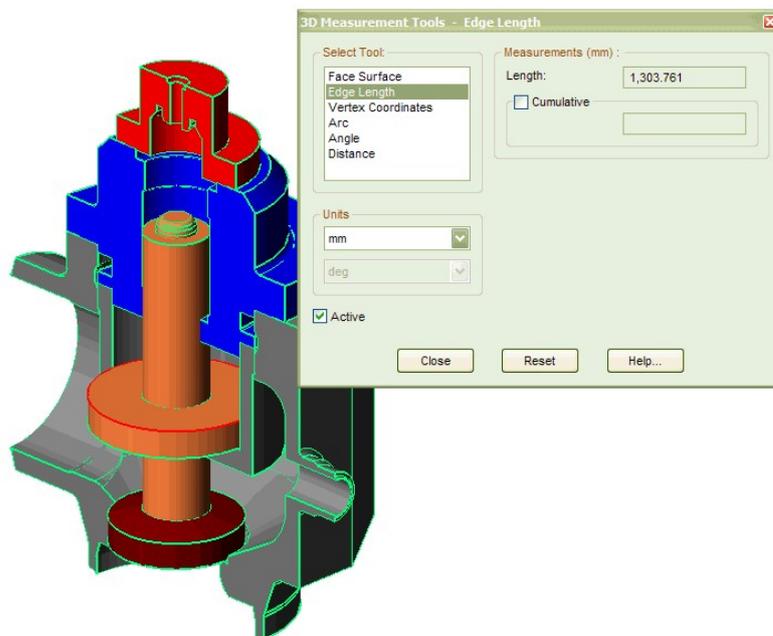
計測機能はすべて 1 つのダイアログボックスからアクセスできます。3D メニューの計測ツールを選択し、ダイアログボックスから計測したいものを選択するだけです。

直感的で簡単な計測ツールはインチ、フィート、センチメートル、ミリメートル、メートルのユーザーが定めた単位で計測結果を表示できます。

面または辺の長さの計測では累積機能も備えています。複数のパーツにおける面の総面積、または辺の長さの総計を算出します。

計測ツールは断面ツールと一緒に使用することで、3D モデルの内側コンポーネントの計測をすることができます。

図 9
計測ツール



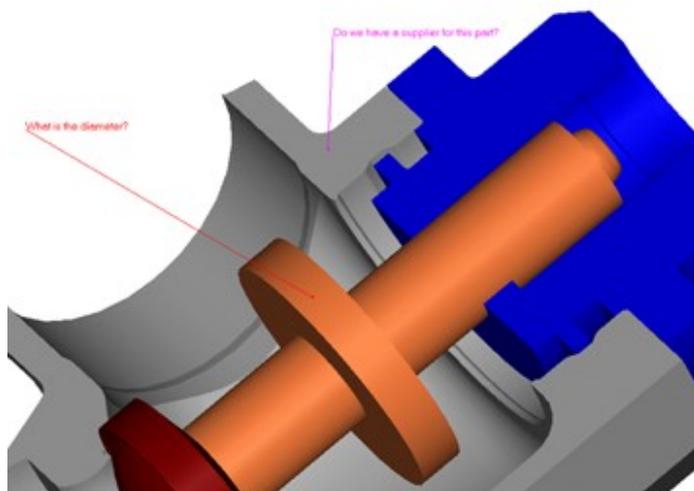
3D テキスト マークアップ ツール

CAD システムを必要とせずに、3D CAD モデルにマークアップできます。Desktop Viewer の 3D テキスト ツールは、CAD モデル上にテキスト マークアップを置き、他の作業者がレビューできるようにマークアップを保存します。マークアップはモデル上にアンカーされ、他の閲覧者は、以前に作成されたマークアップの位置に影響されることなくモデルを回転、スケールすることができます。

テキスト ツールは、Desktop Viewer のパワフルなマークアップ エクスプローラと一緒に使用できます。3D モデルまたはそのパーツの非表示、移動、スケールができ、レビュー チームの他のメンバーへのメッセージをわかりやすく表示できます。

ユーザーはテキストの色を選択、編集できます。

図 10
3D テキスト マークアップ ツール



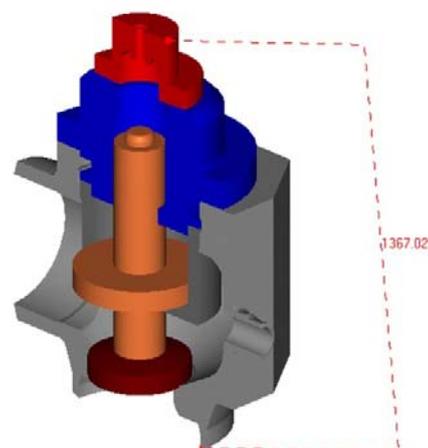
寸法線ツール

3D 寸法線ツールは 3D モデルまたはパーツに寸法線と値を追加できます。回転、サイズ変更、再配置している間、寸法線はモデルにアンカーされたままで、他の作業者がレビューできるように保存することができます。

寸法線ツールはモデル エクスプローラと一緒に使用でき、個々のパーツまたはモデル全体に寸法値を配置することができます。

寸法テキストと寸法線の色は変更できます。

図 11
寸法線ツール



多言語サポート

言語の変更をコンピュータの再起動も Desktop Viewer の再スタートもせずに行なえます。言語はオンザフライで切り替えられ、ユーザー インタフェースとオンラインヘルプの両方が好きな言語で表示できます。

23 の言語が使用できます。

広東語*	中国語(簡体字)*
中国語(繁体字)*	チェコ語*
デンマーク語	オランダ語
英語 (UK)	英語 (US)
フィンランド語	フランス語
ドイツ語	ハンガリー語*
イタリア語	日本語
韓国語*	ノルウェー語
ポーランド語*	ポルトガル語
ポルトガル語 (Bra.)	ロシア語
スペイン語	スペイン語 (Lat.)
スウェーデン語	

*ユーザー インタフェースのみ

言語の壁なく、速くスマートに使用できます。各ライセンスですべての言語が利用可能です。必要な言語をインストールするだけです。

ホットスポット

多くの企業で、ドキュメントがインテリジェントであることが望まれています。

たとえば、機械の CAD 図のあるパーツを選択したら、その詳細を提供する関連ドキュメントが開くということです。ホットスポット(選択すると何らかの動作が開始されるドキュメント上の範囲やオブジェクト)なら、データを深く掘り下げられます。ホットスポットを使って、ハイパーリンクを作成したり、他のプログラムを実行したり、データベース クエリを動作させたり、ビデオを使用した注記、AutoCAD Extended Entity Data (EED) にアクセスできます。

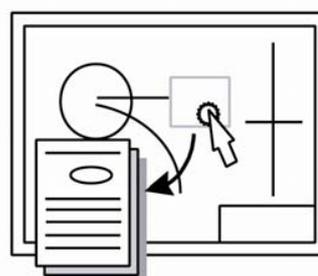


図 12
ホットスポット

Define any **area** or **object** as an Imagination Hotspot

ホットスポットと EED

Desktop Viewer のホットスポットを使用して、AutoCAD ファイルのEED 情報を認識できます。

ホットスポットは MS Excel などの EED データを受け入れるプログラムを Desktop Viewer にリンクできます。

ホットスポットとDesktop Viewer API

ホットスポットは Desktop Viewer API コマンドを呼び出すことができます。ホットスポット アイコンをクリックすると API コマンドをベースとした複雑なタスクを実行するようなドキュメントを作成できます。

ホットスポット インタフェース

ポインタをホットスポット上に置くと、稲妻形のアイコンが表示されるのですぐわかります。タッチスクリーン プログラムでは、シングル クリックでホットスポットをアクティブにするよう Desktop Viewer を設定できます。

Desktop Viewerのインテグレート

Desktop Viewer のユニバーサルなビュー機能は、ドキュメント/データ管理、ワークフロー、イントラネットシステムとインテグレートされて完全なドキュメント ソリューションを提供します。

カスタム インテグレーションにより、異なる製品がDesktop Viwerと情報を共有することを可能にします。例えば、データベースからドキュメントを開き、マークアップを追加し、それらを他のユーザーが開いて照合できるように Desktop Viewer とデータベースをインテグレートできます。

Desktop Viewer の API を使用することで、インテグレータは何百もの機能、属性、設定、パーミッションをコントロールし、機能的なソリューションを構築できます。

一般的な Desktop Viewer API 操作

- アプリケーションや環境に合わせて Desktop Viewer ユーザー インタフェースの外観を変更する。
- ドキュメントに対するパーミッションやユーザー属性を定義する。
- Desktop Viewer ウィンドウ、ドキュメント ウィンドウ、フローティング ウィンドウ、外部ウィンドウを表示する、別の表示をする、アクティブにする。
- Desktop Viewer オプション ダイアログボックスと設定ダイアログ ボックスを必要な場所に表示する。
- ドキュメントを開く、閉じる、アンロードする。またインターネット ファイルで作業する。
- 開きたいファイルの特性を設定する。
- ロードしたドキュメントについて、ID、数、その他の情報を検索する。
- ドキュメント、ページ、レイヤーを追加、削除、並べ替え、変更する。
- ファイル情報を要求、設定する。
- ドキュメントを保存、エクスポートする。
- イメージの表示を簡単にする、変更する。
- 印刷、ファックス、スキャン、e-mail によりドキュメントを共有する。
- マークアップ ツールで作業する、ベクター オブジェクトを編集する。
- ラスター イメージをクリーンアップする。

C API

C API は、グラフィカル ユーザー インタフェースではなく画面外でコマンドを送って Desktop Viewer をリモートコントロールする方法です。イメージ グループに小さなバッチ プログラムを実行する、スキャナに対するイメージ ビューワーとして Desktop Viewer を使用する、ファックス サーバーを作成する、フル スケール ドキュメント マネジメント システムを開発する、などを実行したい場合、C API は Desktop Viewer の機能のすべてにアクセスできるようコマンド インタフェースを用意しています。

DDE API

DDE API を使用することで、その機能を実行する Desktop Viewer を呼び出すアプリケーションを開発できます。イメージ グループに小さなバッチ プログラムを実行する、スキャナに対するイメージ ビューワーとして Desktop Viewer を使用する、ファックス サーバーを作成する、フル スケール ドキュメント マネジメント システムを開発する、などを実行したい場合、DDE API は Desktop Viewer の機能にアクセスできる ようコマンド インタフェースを用意しています。

Desktop Viewer DDE API は、たくさんのオーバーヘッド ワークを処理する DDEML を使用します。

DDE と互換性がある限り、イメージ対応アプリケーションを開発するためにあらゆるプログラム言語を使用できます。C プログラム言語を使用した場合、別のヘルプ ファイルで記述した Desktop Viewer の C API インタフェースも使用できます。これらの DDE コマンドも OLE オートメーションにより使用できます。

インテグレーションへのステップ

1. クライアント アプリケーションとサーバーである Desktop Viewer との間に対話を成立させます。クライアント アプリケーションと Desktop Viewer は、意味のある機能交換が発生する前に会話している状態でなくてはなりません。
2. 適用可能な機能、通知、クエリを使用する Desktop Viewer をコントロールできます。すべての C API 機能は同期式です。各機能は名前とパラメータから成り立っています。命令の記述内に、機能に対して定義されたパラメータを必ず含む必要があります。
3. 最後に、クライアント アプリケーションを閉じる際、及びクライアントからの呼び出しを Desktop Viewer が停止させたい場合に会話を終了する必要があります。

Open Text Content Viewer OEM Toolkit

Open Text Content Viewer Toolkitは、お持ちのドキュメント ソリューション(これまでのようなネットワーク化されたデータベース ソリューションであっても、イントラネット/Web ソリューションであっても)に Desktop Viewer の機能をインテグレートする新しいフレキシビリティを提供します。

Content Viewerは、Microsoft Component Object Model (COM) を実現したものです。このコントロールは Microsoft cabinet (CAB) ファイルに含まれています。CAB ファイルは、大量のソフトウェアを素早く配布及びインストールできる効率的な方法です。ユーザーは、Web サイトまたはネットワークから CAB ファイルをダウンロードし、ソフトウェアをインストールできます。

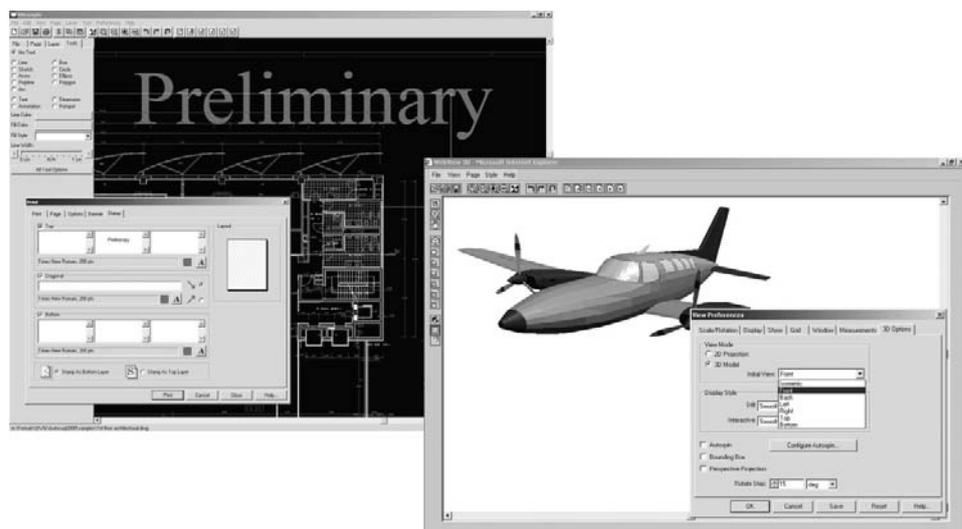
Content Viewer Toolkitを使用すれば、Desktop Viewerを実行しなくても、Desktop Viewerのパワフルなビュー機能を使用できるクライアント/サーバー アプリケーションを作成できます。あるいは、Web 環境で Desktop Viewer の機能を使用するよう HTML ページにコントロールを埋め込みます。JavaScript や VB Script のような一般的なスクリプト言語、あるいは Java などのプログラム言語を使用するコントロールを自動化できます。

Content Viewer テクノロジーは現在 Microsoft Windows 32-bit 環境で操作できます。Open Text Content Viewer Toolkit controls は、Microsoft .NET 環境と互換性があります。C#、C、C++、Visual Basic、他の言語を使用してContent Viewerアプリケーションを作成できます。

カスタムのドキュメント ビュー

Content Viewer Toolkit は、安全でカスタマイズされたインタフェース デザインを提供します。インテグレータはニーズに応じたユーザー インタフェースの設定や、独自の機能の実施が行なえます。

図 13



Content Viewer Toolkit には、すべての Windows 環境に適合する次の ActiveX controls が含まれます。

ドキュメント コントロール	単一/複合ドキュメントを開く、作成、操作
ビュー コントロール	ドキュメント コントロールからドキュメントをビュー、印刷、ファックス
3D ビュー コントロール(ベータ版)	3D CAD モデルをビュー、回転、断面
マークアップ コントロール	ドキュメント上にマークアップを作成
参照コントロール	フローティングの参照ウィンドウを使用したドキュメントの鳥瞰図
サムネイル コントロール	マルチページ ドキュメントのサムネイル表示とサムネイル上をクリックすることによるページ ナビゲート
編集コントロール	イメージのクリーンアップとラスター編集
詳細コントロール	フローティングの詳細ウィンドウを使用したドキュメントの詳細ビュー
コンフィギュレーション コントロール	ダイアログボックス、メニュー、機能の設定
レイヤー ウィンドウ コントロール	現在のページ上のすべてのレイヤーの名前を表示
計測コントロール(ベータ版)	計測ツールを使用し、2D ドキュメントから正確な計測結果を得て補正

ニーズに合わせたエディションを！

Open Text Desktop Viewer の各エディションは、お使いのアプリケーションの要件やワークフローに合わせて設計されています。

アプリケーション	エディション
	ラージ フォーマット *
リプログラフィックス、スキャン、クリーンアップ、印刷	SVME
ラスター イメージのスキャン、クリーンアップ、印刷	SVE
クリーンアップ、変換、ECM/PLM	VME
リビジョン コントロール、ECM/PLM	VM
エンジニアリング & オフィス ドキュメントのビュー	V
	Office**
ビュー(基本的なオフィス注記が可能)	OVA
	3D+
3D モデルのラスター化	VME 3D
3D ビュー(テキスト注記が可能)	VM 3D
3D CAD モデルのビュー	V 3D

	バッチ
リプログラフィックス、スキャン、クリーンアップ、印刷、バッチ処理	SVME+Batch

* 最大ドキュメント サイズ: ほぼ無制限

* PDFの最大ドキュメント サイズ: B-size (11" × 17")

注: 拡張PDFアドオンはすべてのエディションで利用できます。JT アドオンはすべての3D+エディションで利用できます。

ライセンス

Desktop Viewer はさまざまなライセンス モデルを提供し、ニーズにあわせてお選びいただけます。それぞれのエディションは、次の3つのライセンス モデルが利用できます。

- パーシート ライセンス
- 同時使用ライセンス
- サイト ライセンス

サーバー ベースのライセンスも利用できます。

ライセンスマネージャー – 同時使用ライセンス インストールにおいて

ライセンスマネージャーはセキュリティを提供するソフトウェアです。TCP/IP ネットワーク上で Desktop Viewer にアクセスできる権利を与えます。ライセンスマネージャーは、ネットワークまたはサーバー インストールから同時に移動できるDesktop Viewerクライアント セッションのエディション及びシート数を管理します。

ライセンスマネージャー1つでインストールの数に合わせたDesktop Viewerライセンスをモニタできます。ネットワーク アドミニストレーションを簡単にし、組織のすべてのメンバーがDesktop Viewer のパワフルな機能にネットワークから簡単にアクセスできるようになります。

メッセージログの設定が可能

ライセンス マネージャーをカスタマイズし、設定可能なメッセージログにより重要なメッセージを監視できます。

ライセンス マネージャーの動作

1. ネットワークから Desktop Viewer をリクエストします。
2. ライセンス マネージャーはリクエストされたDesktop Viewerのエディションが利用できるか確認します。
3. ライセンス マネージャーはDesktop Viewerサーバーに対し、リクエストされたDesktop Viewerのエディションをクライアントに起動するよう指示します。
4. クライアントがDesktop Viewerを閉じるとライセンスがリリースされ、他のユーザーがすぐに利用できます。

ライセンス管理

ライセンス マネージャーはライセンスの最適な使用を確実にするスマートなライセンス リリース設計です。次の方法で実施されます。

- クライアントまたはサーバーがクラッシュした場合、ライセンス マネージャーは再接続を確立する猶予を与えます。再接続できなかった場合、ライセンス マネージャーはライセンスをリリースします。
- ライセンス マネージャーはすべてのアクティブなクライアントに断続的にpingを送ります。クライアントがアクティブでない場合、ライセンス マネージャーは指定した時間後にライセンスをリリースします。
- ライセンス マネージャーはドングルによってロックされます。

サポートファイル形式

CAD

AutoCAD (DWG, DWF, DXF)
 AutoDESK Inventor
 CADRA
 CAD Overlay
 CoCreate ME10 MI
 Gerber (RS 274-D & RS 274-X)
 GTX RasterCAD
 Microstation DGN, DGN v8
 Softelec VPMMax
 Visio (*.vsd) preview
 Solidworks 2D drawings
 (*.slddrw)

3D CAD

AutoDESK Inventor
 CATIA
 Pro/E
 SAT
 STEP
 VDA-FS
 IGES
 STL
 VRML
 XGL/ZGL
 SolidWorks parts (*.sldprt)
 and assemblies (*.sldasm)
 UGS JT

ラスター

AIIM Type II
 Auto-trol DX
 Brooktrout FAX
 CAD Overlay
 Calcomp CCRF
 CALS
 Compuserve GIF
 DCX Multipage
 DDIFF
 Digital Negative (preview)
 EDMICS C4

FileNET Banded
 FileNET Tiled
 Formtek
 GEM IMG
 Group IV
 GTX Group IV
 Hitachi Raster HRF
 IBM IOCA
 Image Machines TG4/IG4
 ImageCenter TG4
 Intergraph
 JEDMICS
 JFIF-JPEG
 JPEG 2000
 LaserData
 MicroDynamics MARS
 MrSID
 OS/2 BMP
 PCX
 Photomatrix Group 3 & 4
 PNG
 Progressive JFIF
 RLC, RLC 2, RCLX
 Skantek
 Sun Raster
 Targa Truevision
 TIFF (various)
 Versatec VDS
 Vidar
 Windows BMP
 WINFAX Pro
 WordPerfect WPG
 Xerox Docuplex
 Xionics Group 4
 XWD RAW
 Zsoft ZGF

ベクター グラフィックス

AQU
 Auto-trol DG

Auto-trol TI
 CADDs
 CGM
 CIMAGE DWG
 Compressed MI
 Enhanced Metafile EMF
 Macintosh PICT
 MI
 Micrographx DRW
 SBD
 SVG
 Visio (*.vsd) preview
 Windows Metafile WMF
 XMS

テキスト

Adobe Acrobat PDF
 ASCII Binary & Text
 Microsoft Excel
 Microsoft Outlook MSG
 Microsoft PowerPoint
 Microsoft RTF
 Microsoft Word
 OMNEX Aqua II
 OTG COLD
 TeamWorks (TW) COLD
 WordPerfect
 ZIP

印刷/プロット

Adobe Acrobat PDF
 PostScript
 EPS
 HPGL
 HPGL/2
 HP RTL
 Calcomp 906/907

スキャナ サポート

ラージドキュメント スキャナを直接コントロールできます。オンザフライでスキャン クリーンアップ、バッチ スキャン、クリーンアップ、ロッカー モードなどインタラクティブなクリーンアップが可能です。

- **Contex:**

FSS 3000, FSS 5000, FSS 8000, FSS 10000
 FSS 3200 DSP, FSS 5200 DSP, FSS 6200 DSP, FSS 8200 DSP, FSS 10200 DSP
 FSS 4300 DSP, FSS 8300 DSP, FSS 12300 DSP, FSS 18300 DSP
 ACS 4100 DSP, ACS 4200 DSP, TDS 8000 DSP, FSS 8300 DSP Copy, FSS8300 DSP Plus,
 ICS 1340 DSP
 FSC 3010 DSP, FSC 5000 DSP, FSC 5010 DSP, FSC 6010 DSP, FSC 8000 DSP,
 FSC 8010 DSP
 FSC 5010 DSP Copy, FSC 8010 DSP Copy
 FSC 3050 Magnum, FSC 6050 Magnum, FSC 8050 Magnum
 FSC 3040 Chroma, FSC 6040 Chroma, FSC 8040 Chroma, FSS 2250 Panorama,
 FSS 2251 Panorama
 Cougar 25, Cougar 36, Crystal 40, Chameleon 25, Chameleon 36
 Crystal Tx, Chroma Tx

- **Vidar:**

TruScan Flash/Flash Upgrade/Flash+, TruScan Select/Select Plus/SelectPro/Select Classic,
 ColorClassic, Titan, Titan Atlas (color), Designer, Latitude,
 TruScan 600/800*

- **KIP:**

2050, 2080, 2120 driven by TWAIN interface

- **Calcomp scanners:**

ScanPlus III 300, ScanPlus III 500, ScanPlus III 600,
 ScanPlus III 800, ScanPlus III 1000, ScanPlus III 80, ScanPlus III 400-T,
 ScanPlus III 600-T, ScanPlus III 800-T, ScanPlus III 1200-T, ScanPlus III 1800-T,
 ScanPlus III 510 C, ScanPlus III 510 C Copy, ScanPlus III 810-C. ScanPlus III
 810-C Copy, ScanPlus III 310-C, ScanPlus III 610-C, ScanPlus III 350C,
 ScanPlus III 650C, ScanPlus III 850C, ScanPlus III 340C, ScanPlus III 640C,
 ScanPlus III 840C, ScanPlus IV 625T, ScanPlus IV 825CE, ScanPlus IV 636T,
 ScanPlus IV 836CE, ScanPlus IV 625C, ScanPlus IV 825C, ScanPlus IV 636C,
 ScanPlus IV 836C, ScanPlus IV 440T

- **Océ scanners:**

G6015, G6035, G6045, G6015-S, G6035-S, G6035-Sx, G6045-S,
 4715, 4725, 4730, 4740, 4770, 4780, CS 4050, CS 4051, CS 4052, CS 4040, CS 4041, CS 4042,
 CS 4021, CS 4025, CS 4026, CS 4030, CS 4031, CS 4035, CS 4036

- **Widecom:**

SLC 936 及び SLC 836 Color (バッチスキャン、ロッカーモードなし)

- **Xerox:**

6030/6050

* Imagenation Version 6.22 以前でサポート

Open Text Desktop Viewerはベーシックなものから高度な要求にも応じられるソフトウェアです。機能に応じた価格設定となっており、お望みの製品をお探してください。

エディションと機能とアプリケーション

ラージ フォーマット *

SVME	Scan, View, Markup, Edit	リプログラフィックス、スキャン、クリーンアップ、印刷
SVE	Scan, View, Edit	ラスター イメージのスキャン、クリーンアップ、印刷
VME	View, Markup, Edit	クリーンアップ、変換、ECM/PLM
VM	View, Markup	リビジョン コントロール、ECM/PLM
V	View	エンジニアリング&オフィス ドキュメントのビュー

Office**

OVA	Office View, Annotate	ビュー(基本的なオフィス注記が可能)
-----	-----------------------	--------------------

3D+

VME 3D+	View, Markup, Edit 3D	3D モデルのラスター化
VM 3D+	View, Markup 3D	3D ビュー(テキスト注記が可能)
V 3D+	View 3D	3D CAD モデルのビュー

バッチ

SVME+B	Scan, View, Markup, Edit plus Batch	リプログラフィックス、スキャン、クリーンアップ
--------	-------------------------------------	-------------------------

* 最大ドキュメント サイズ: ほぼ無制限

* PDFの最大ドキュメント サイズ: B-size (11" × 17")

OPEN TEXT
The Content Experts™

Sales	Corporate Headquarters	European Headquarters
www.opentext.com sales@opentext.com North America Sales 1 800 499 6544 International Sales 1 8004996 5440	275 Frank Tompa Drive Waterloo, ON N2L 0A1 Canada Phone: +1 519 888 7111 Fax: +1 519 888 0677	Technopark 2 Werner-von-Siemens-Ring 20 D-85630 Grasbrunn Germany Phone: +49 89 4629 0 Fax: +49 89 4629 1199

Open Textのパートナー及びカスタマーはonline.opentext.com へ。

© Copyright 2009 by Open Text Corporation. Open Text, The Content Experts, and Livelink ECM are trademarks or registered trademarks of Open Text Corporation. All other trademarks or registered trademarks are the property of their respective owners. All rights reserved

Global Partner
Cyber Value 株式会社

〒101-0035
東京都千代田区神田紺屋町17番地 カシヤ神田801
TEL:03-6206-0229
FAX:03-6206-0269
<http://cybervalue.jp/>